

令和8年（2026年）度事業評価シート

令和 8 年 7 月 30 日

評価対象事業	文観 - 31	勤労者福祉支援事業	☐ 法定受託事務
所管課	産業課		評価者 産業課長 角田如生
一般	会計	款 25	項 5
総合計画上の位置付け	分野名	勤労者福祉	施策の方針名 労働環境の充実

1 事業の目的

対象	勤労者	意図	湘南勤労者福祉サービスセンターの活動を支援するため。
効果	勤労者の福利厚生の実現		

2 事業工程と運営資源配分

☐ 単年度事業 ☒ 終期のある事業 （事業終了予定年度： 令和7 年度） ☐ 単年度繰返

	令和7年度	令和8年度	令和9年度（未定）
事業工程	湘南勤労者福祉サービスセンターへの活動支援	労働環境整備事業に統合	
予算額（千円）	18,180		
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	18,180	0	0
当初人員配置数	0.7	0.0	0.0
人件費（千円）	4,545	0	0
事業実績	湘南勤労者福祉サービスセンターへの活動支援		
決算額（千円）	17,580		
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	17,580	0	0
人員配置実績数	0.7	0.0	0.0
人件費（千円）	4,418	0	0

3 活動結果（アウトプット）指標

No	活動結果（アウトプット）指標		単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9
	指標名	湘南勤労者福祉サービスセンターが実施する福利厚生事業の数	件	179	⇒	190		
活1	実績につながる活動	湘南勤労者福祉サービスセンター運営事業費の一部負担を行う。				-		

活動結果指標の実績に影響を与えた外部要因	特になし
本事業実施に伴う活動結果指標の達成状況に対する評価	湘南勤労者福祉サービスセンターの運営費を支援することで、安定的な運営に資することができた。そのことにより、勤労者の福利厚生に資する健康維持増進に関する事業や、余暇活動に関する事業、割引あっせん事業等のメニューが増加した。

4 成果（活動による直接アウトカム）指標

No	成果（アウトカム）指標の内容	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9	関連する活動結果指標No (最大3つ)
成1	湘南勤労者福祉サービスセンター加入事業者数	者	409	↗	396			1
成2	湘南勤労者福祉サービスセンター加入人数	人	2,580	↗	2,577			1
成3								

成果指標の実績に影響を与えた外部要因	市内加入事業者の経営状況
本事業実施に伴う成果指標の達成状況に対する評価	新規加入事業者数に比べ、廃業や湘南勤労者福祉サービスセンターを脱退した事業者数が上回った結果、事業者数及び人数が減少した。
活動結果指標と成果指標結果の比較分析（寄与度）	福利厚生事業は充実したものの、市内加入事業者の経営状況により、加入事業者数・加入人数ともに若干の減少となった。

5 評価結果

評価	妥当性	事業に対するニーズ	☐ 増えている	☒ 変わらない	☐ 減少している
		事業実施の主体となるべき者	☒ 市	☐ 国・県	☐ 民間事業者 ☐ なし
	有効性	事業の成果	☐ 十分に出ている	☒ 概ね出ている	☐ 出ていない
	効率性	事業費削減余地	☐ ある	☒ なし	
	公平性	関連・類似事業との統合	☒ できる	☐ できない	
方向性		受益者負担	☒ 導入済	☐ 導入予定	☐ 導入できない
		評価実施年度の方向性	⇒ 評価実施翌年度以降の方向性		
	事業内容の方向性	☐ 事業内容は現状通り ☐ 事業内容は見直し済 ☐ 事業を休止又は廃止済 ☒ 他事業と統合済	⇒	☐ ① 事業内容は現状通りとする ☐ ② 事業内容は見直す ☐ ③ 事業は休止又は廃止する ☐ ④ 他事業と統合し、本事業は廃止する	→ ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 事業へ統合
	予算規模の方向性	☒ 予算規模は現状維持 ☐ 予算規模は拡大済 ☐ 予算規模を縮小済	⇒	☐ ⑤ 予算規模は現状維持とする ☐ ⑥ 予算規模は拡大する ☐ ⑦ 予算規模は縮小する	

今後の取組方針（見直し方針）	課題への対応		結果	具体的な内容		
	前年度の新たな課題への対応結果		前年度は新たな課題なし			
	活動結果指標や成果指標の達成状況に影響を与える新たな課題		新たに認識された課題はなかった			
	新たな課題に対応するための新規事業の必要性		新たに認識された課題はなかったため検討なし			
	総評	福利厚生事業は充実したものの、加入事業者数・加入人数ともに若干の減少となったが、湘南勤労者福祉サービスセンター事業は民間の福利厚生サービスと比較して安価かつ小従業員数の事業者でも加入できるメリットがあり、中小企業の多い本市の実情に合致していることから、今後も事業を継続していく。				上位施策への寄与度
						A

○ 他市比較・ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）

比較事項	勤労者福祉サービスセンター事業（勤労者福利厚生事業）の有無								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市の3市が合同で湘南勤労者福祉サービスセンターに負担金を支出して運営。			勤労者福祉共済会	小田原市勤労者サービスセンター	横須賀市、逗子市、三浦市、葉山町が合同で三浦半島中小企業勤労者福祉サービスセンター（ひとびとみうら）を運営。			
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									
公的な福利厚生サービスの実施に当たっては自治体の支援が必要であり、近隣市でも同様のサービスを展開している。									